

# 中沢かつゆき 通信



## 自民党鎌倉市会議員

<http://www.nakazawa.jimusho.jp>

市政に関するご要望、皆さまの声をお聞かせください！



自民党鎌倉市連合支部青年局長

## 9月定例会

9月2日から9月定例会が開会されました。衆議院選後初めて、また10月の市長選を控えた定例会です。自民党は国政では野党となりましたが、自民党市会議員として、次代の鎌倉のために、今すべきことを責任をもってやらなくてはならない、と強く思っています。国政が混迷するといわれますが、地方議員として、しっかりと次代を見据えた政治活動を行っていきます。今

年の夏祭りでは、子供達の笑顔がたくさん見ることができました。子供みこしにも、本当に多くの子供達が集まってくれました。今子育てをしている同世代のお父さん、お母さんたちと会いますと、今までなかなか取り上げられることのなかった問題を真剣に話してくださいませ。9月定例会では子育てと子供の安全を中心に質問しました。

### 一般質問

### 一人親家庭について

- 1)一人親家庭  
について
- 2)児童虐待  
について
- 3)防災と安全  
について

#### 【一人親家庭数】

厚労省調査からの推計で平成21年1月1日の世帯数から、母子家庭1,948世帯(2.7%)父子家庭289世帯(0.4%)。家族と同居かどうかは把握できていない。

#### 【生活保護】

一人親家庭で生活保護を受けている世帯は、平成21年8月末で母子家庭31世帯、父子家庭2世帯。

#### 【一人親家庭の就労】

就労率は、87.2%。この中には、非正規社員も含まれる。

#### 【一人親家庭への施策】

住宅支援、貸付支援、相談支援、生活支援、就学支援、医療費助成等。

#### 【父子家庭への施策】

母子家庭のみの支援策が多く、父子は十分でない。

#### 【鎌倉市単独の父子家庭支援策】

家賃支援、貸付支援、相談支援、修学支援、市営住宅への優先入居等。

#### 【今後の施策】

一人親家庭が増え、父子家庭が増えているということを踏まえて、支援策を検討していきたい。

## 児童虐待について

### 【児童虐待防止法の変遷】

**H12.11**児童虐待防止法施行。**H16.10**ネグレクト、**DV**定義等改正。**H20.4**立ち入り強化等改正。**H17.4**児童福祉法改正。市町村が一義的な窓口となる。児相は、より重い事案を取り扱う。

### 【児童虐待報告数】

平成**20**年度**189**件。心理的虐待**86**件、ネグレクト**83**件、身体的虐待**18**件、性的虐待**2**件。

### 【臨床心理士、臨床心理士との連携】

子育ておしゃべり会を年**6**回、子供と家庭の相談室を年**4**回開催し、そのアドバイザーとしてお願いしている。

【虐待の通告を受けた時の支援体制】  
援助活動チーム会議を開催。平成**20**年度は、**36**件を扱い、**71**回の会議を開催。

### 【児童虐待防止の今後】

早期発見と未然防止のために可視化に努めていきたい。**11**月は、児童虐待防止推進月間であるので、イベント会場などで啓発に努めていきたい。

## 防災と安全について

### 【防災】

県の被害想定が見直された。鎌倉市でも防災計画の改定を行っていきたい。

### 【災害時の重機手配】

谷戸の多い鎌倉で、災害時に市外から重機を運びこむことは難しい。市内で重機を保有する会社等との協定を結び、災害時に使用することになっている。

### 【安全】

砂押川沿いの歩道整備は、**6**月定例会でも取り上げました。人身事故も起きているが所なので、早急な整備をお願いし、平成**22**年度測量に入る、と市長答弁を頂きました。

## 中沢かつゆきの経歴

経歴：昭和**41**年**6**月生

群馬県立渋川高等学校卒業  
東京電機大学理工学部情報科学科卒業  
スパライズ株式会社代表取締役  
大阪観光大学観光学研究所  
客員研究員  
鎌倉中央ロータリークラブ理事  
材木座保育園保護者会会長  
にかいどう子どもの家父母会会長  
鎌倉市テコンドー協会顧問  
県議会議員中村省司秘書  
著書「安全な温泉・あぶない温泉」  
(草思社刊)

二階堂在住

事務局：Tel 0467-61-0305

Fax 0467-61-0315

## ほっと、一息：日頃の疲れを、温泉で癒してみませんか？

\* 中沢は温泉コンサルタントでもあります \*



**えちご川口温泉**：上越新幹線浦佐駅から乗り換えて、越後川口駅。タクシーで5分のところに、越後川口温泉があります。眼下に信濃川と魚野川の合流を眺め、中越の山々を呼吸して入る温泉は素晴らしいものがあります。泉質は鉄を含んでいるため、少し褐色のナトリウム-塩化物強塩泉。成分が濃いため、短い入浴でも泉質を実感します。皮膚病や婦人病などに特にいい温泉

です。宿泊施設「越後川口ホテルサンローラ」を併設しているので、尾瀬や奥只見への観光アクセスも楽しめます。中越地震の震源地は、この源泉からわずか2km。震度7クラスの大地震の震源地に一番近い源泉です。中越地震では大きな被害を受けましたが、特筆すべき泉質の温泉です。コシヒカリの産地でもあり、秋には楽しみな温泉です。